

---

---

×

---

UDC 669.046:669.12:621.365.5.002.5

浮遊帯域精製装置の試作について  
On Making the Floating Zone Melter for Iron Bar

十 全 機\*

ス

Synopsis:

m... to be used for refining the iron bar of 5-25mm diameter and 500mm length, consists

ス

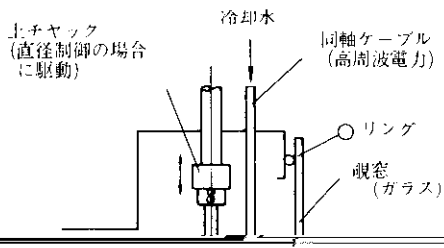


表1 浮遊帯域精製炉（操作盤）のおもな仕様

これらの駆動機構の運転，停止，上下方向の選

試料の外形  
試料の材質  
精製雰囲気

(5~25mmφ)×500mm  
再電解鉄，電解鉄，ピューロン  
真空，水素ガス

盤で行なう。

精製雰囲気は真空中，乾水素ガス，湿水素ガス

A

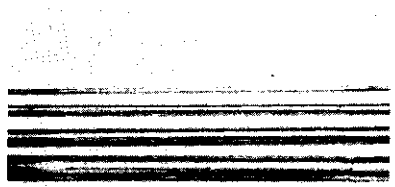


たかだか3~4ターンでありインダクタンスは非常

域精製する場合には、何らかの力を発生させて溶  
液を攪拌するに、表面張力だけでは安定な平衡

に検出されて定電圧と比較され、その差はPI調節部（比例動作+積分動作：調節部）への入力となり、調節部はサイラトロンの通気角を小さくして、陽極電圧が一定となるように制御する。

高周波電流制御系は操作者が安定な溶融帯を手  
動で作れば、この状態を記憶し、制御し、



くらんでくる。いったんこの状態が生じるとなか

間に、1時間に1回程度の監視で精製が行なえる  
よ。た 編作者への負担を軽減することができる。